指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称 沖縄県立宮古青少年の家

対象年度

令和4年度

【目次】

Ι.	履行確認		
1	維持管理業務		1
	(1) 清掃 (2) 保守·点検 (3) 保安·警備 (4) 小規模修繕 (5) 備品購入 (6) 防犯·防災対策 (7) 料金徴収業務		
2	運営業務		4
	 (1) 利用実績 1) 利用者数等 2) 施設稼働率 (2) 受付・接客 (3) 広報 (4) 情報管理 (5) 職員研修の実施 		
3	主催事業		5
4	自主事業		6
Ⅱ.	サービスの質の評価		9
	. 受入事業 . 主催·自主事業		
Ⅲ.	サービスの安定性評価(財務状	況)	14
1	事業収支 (1) 収入 (2) 支出		
2	経営分析指標		
IV.	総合評価		16
	. 目標 . 評価結果		
附表	経営状況分析シート		18

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県立宮古青少年の家	対象	年度	令和4年度
指定管理者	特定非営利活動法人ばんず 指定期間:令和2年4月1日~令和7年3月31日	所管課	生涯	教育庁 学習振興課

- I. 履行確認
- 1. 維持管理業務
- (1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に〇印)		実施内容		整合性の検証	現状分析•課題	
子八百	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	正日江小八皿		
〈日常清掃〉	0	I	・日常清掃(宿泊室随時)・施設内の樹木選定・屋外/散在ゴミや落ち葉の収集	所内巡視簿 書類等確認	適正	現地確認により適切に実施されている。今後とも、職員による施設巡回・チェックを行い、環境美化に努めること。	
〈定期清掃〉	0	0	(職員による全体清掃) ・毎/月初め本館前全体清掃 ・年末大清掃/12/20~28 ・宿泊室/利用団体受入れ前 清掃 ・館内床面のワックス掛け ・窓ガラスサッシ拭き/年末・ 台風後 ・山林内活動地域の環境整 備 (委託業者清掃) ・貯水槽・浄化槽(年一回)	報告書等書類確 認 現地確認	適正	適切に実施されている。今 後も引き続き施設利用状 況を勘案の上、計画的な 実施に努めること。	

(2) 保守•点検

事業計画	実施 (該当者	主体 に〇印)	実施内容		整合性の検証	現状分析•課題	
7 米 川 凸	指定管理者 委託業者		(事業報告書)	(現地確認)	正日江沙阪皿	. 900/03/01 10/02	
施設職員による点 検	0	ı	・毎朝、施設見回り点検 ・全職員分担点検(毎週金曜 日)	所内巡視簿 書類等確認	適正	所内巡視等により適切に 行われている。今後とも継 続し、良好な研修環境の 維持に努めること。	
電気設備点検	I	0	・電気設備月次点検/2ケ月毎 (R4、4/26、6/23,8/26,10/27、12/20) ・電気工作物年次点検/年一回(R5、2/14)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。	
消防設備保守点検	I	0	・業者(年2回) (R4,7/15、R5,1/10 ・R5、2月/誘導灯・火災報知 器修繕	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば 所管課と調整の上、適切に対処すること。	
簡易水道設備点検	ı	0	•法定検査日 (R4,10/5) •業者(月4回/金曜日) •R5,1月/受水槽給水管漏水 修理 他	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば 所管課と調整の上、適切に対処すること。	
浄化槽設備点検	ı	0	・法定検査日 (R5,2/17) ・業者(月4回/金曜日)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば 所管課と調整の上、適切に対処すること。	
ボイラー設備保守 点検	_	0	·業者(年2回) (r4, 10/19、R5.2/21) ·職員 (団体宿泊利用時作動確認)	契約書、報告書等 確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施 し、指摘事項等があれば 所管課と調整の上、適切 に対処すること。	

昇降機設備保守点	無	無	_	_	_	_
検	<i></i>	<i></i>				
(3) 保安•警備						
事業計画	実施 (該当者	主体 に〇印)	実施内容		整合性の検証	現状分析•課題
尹未司 凹	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	金百 生ツ仮皿	划(万円 ™M2
保安警備	警備		・機械警備(業務終了後/365 日巡回警備)・夜間/警備会社による巡回 警備・宿泊利用団体がいる場合/ 警備員+宿直職員	契約書、日誌等確認	適正	適切に実施されている。 機械警備導入により有人 警備時より予算削減を実 現できた。
(4) 小規模修繕						
中米計画	実施 (該当者	主体 に○印)	実施内容		あるみの投討	11111111111111111111111111111111111111
事業計画		委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	整合性の検証	現状分析•課題
1件50万円未満の修繕を実施	0	0	(年計 1,551,354) ・受水槽/高架水槽電極調整・エアコン分電盤修繕(2階西棟) ・誘導灯、標識取り換え(本館) ・トイレ配管見水漏れ修繕(2階宿泊室) ・屋上天体ドーム修繕・電球LED取り換え(2階洗面室、浴室、トイレ) ・電球LED取り換え(本館/事務室・所長室) ・厨房給湯器修繕(食堂)・トイレドア修繕(身障者用動ドア) ・漏電ブレーカー修繕(2階東棟)・エンセント・リモコンリレー(2階東棟)・コンセント・リモコンリレー(食堂)・本館入口扉・2階出入り口ドア修繕・乗用芝刈り機 他 修繕	請求書等、書類確認。及び現物確認	適正	適切に実施されている。施設の老朽化が進み、修繕個所が多岐にわたる。所管課と連携を図りながら計画的に実施していくこと。
(5) 備品購入	1					
事業計画	実施 (該当者	主体 に〇印)	実施内容		整合性の検証	現状分析•課題
. , , , , , ,	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 310千 円	0	I	・8月/自転車4台 227千円・3月/ブロアー、掃除機2台 107千円	請求書等、書類確認。及び現物確認	適正	・所管課と連携を図りながら計画的に備品購入していくこと。
(6) 防犯•防災対策	·	1				
事業計画	実施 (該当者	主体 に○印)	実施内容		整合性の検証	現状分析•課題
		委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	0	0	•R4,8/22 通報•消火•避難訓練	届出書等、書類確認	適正	適切に実施されている。 今後とも法令に基づく訓練 を確実に実施すること。
避難訓練	0	ı	•R5,3/8 避難•初期消火訓練	届出書等、書類確 認	適正	適切に実施されている。 今後とも法令に基づく訓練 を確実に実施すること。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析·課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)			JUN DO DI WINE
施設利用料徴収	0		徴収実績 119千円 料金徴収フロー図に基づき 徴収	領収書等、関係書 類確認	適正	適切に実施されている。今後とも所内ルールに基づき、現金管理の厳正に努めること。
実費負担等徴収	0		徴収実績 495千円 料金徴収フロー図に基づき 徴収	領収書等、関係書 類確認	適正	適切に実施されている。今後とも所内ルールに基づき、現金管理の厳正に努めること。

1. 維持管理業務 取組改善案	(1)~(7)全ての項目で概ね適切に維持管理が行われている。 老朽化施設であることから、施設・設備にも様々な不具合が生じており、今後も一定の修繕が見込まれる。 随時、所管課や委託業者と連携の上、計画的かつ早急に取り組んでいくこと。
--------------------	---

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		令和3年度	事業計画	令和4年度	整合性	の検証	現状分析
		実績	(目標値)	実績	前年比	計画比	•課題
利用者延べ数		<u>10,787人</u>	28,427人	<u>17,051人</u>	158%	60%	新型コロナの影響により、上半期に予定さ
(利用者 内訳)	学校教育	1,622人	_	1,936人	119%	ı	れていた小学校の宿 泊学習が、日帰りや
	社会教育	1,998人	_	3,309人	166%	-	中止となった。また、夏休みの利用にも影
	その他	7,167人	_	11,806人	165%	_	響があった。利用者数は、事業計
(参考1)加	施設ごとの内訳	10,787人	_	17,051人	158%	-	画目標値に届かなったが、令和2、3年度
	宿泊室	271人	_	643人	237%	-	から増加し、コロナ禍の利用者数減に持ち
	研修室	91人	-	2,800人	3077%	-	直しの兆しがある。
	体育館(プレイホール)	58人	-	1,075人	1853%	ı	
	キャンプ場	17人	-	37人	218%	-	
その他		10,350人	-	12,496人	121%	ı	
(参考2)利用者実数		10,499人	_	17,051人	162%	_	
(参考3)利用団体数		578	-	724	125%	-	
【評価基準(①)利用状況)】 		評価(①利用	状況)	С	

目標値に対する達成率

S:110%以上 A:100%以上、110%未満

B:80%以上、100%未満

C:80%未満

2) 施設稼働率

	令和3年度	事業計画	令和4年度	整合性	の検証	現状分析
	実績	(目標値)	実績	前年比 計画比		•課題
開所日数	278日	308日	308日	111%	100%	台風による閉所も あったが、計画どおり
利用日数	278日	308日	308日	111%	100%	の実績となった。また、利用者数・利用日数とも前年度を大
利用率	100%	100%	100%	100%	100%	幅に上回った。

(2) 受付•接客

事業計画		i主体 た()印)	実施内	容	整合性の検証	現状分析•課題
4 水町口	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	正日工。次配	JUNIOS VI MINAS
全職員が対応可能な体制の構築	0		・職務会及び安全委員会で情報共有。・事業実施毎に安全委員会で利用者の安全第一の事業展開をしている。	関係書類等による確認	適正	適切に実施されている。職員間で情報 共有し、常に利用者の立場に立った誠 意ある対応を心がけている。

(3) 広報

事業計画		i主体 た○印)	実施内	容	整合性の検証	現状分析•課題
4 水町口	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)	正日工小人皿	JUNION DI MINA
HP、新聞、館内 掲示や配布物に よる事業等のア ピールを実施	0		・委託業者/ホームページ更新・職員/新聞への広報活動、SNS(インスタグラム、LINE、ブログ)活用	関係書類等による確認		適切に実施されている。アンケートでは SNSを見たという参加も増加しており、 広報の方法を随時、検討する必要があ る。

(4) 情報管理

事業計画		主体 に〇印)	実施内	容	整合性の検証	現状分析•課題
7-7001	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		2000 VI WICE
個人情報等の適切な管理を実施する	0		像など適切な管理を	関係書類等による確認		適切に実施されている。今後も、所内 ルールの徹底や研修の実施等により全 職員の意識の持続、向上に努めること。

(5)職員研修の実施

事業計画		主体 者に())	実施内容	容	整合性の検証	現状分析•課題	
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)			
業務仕様書に基づく職員研修の実施	0		・施設研修(名護市) ・地域ぐるみで体験の 風をおこそう/遊びリンピック(那覇市) ・全国青少年教育施 設研究集会(東京都) ・島内職員研修 ・教育協働セミナー (zoom) ・スキルアップ研修	関係書類等による確認		・年度の上半期は、新型コロナ禍の中、 所外の研修が計画通りにいかなかった。 ・所内で職員研修(海浜活動に係る研修、自然活動など)を実施し、職員のスキルアップ向上につなげた。	

3. 主催事業

事業計画	実施	主体	実施期日	対象	事業計画	実績	整合性の検証	現状分析•課題	
	指定管理者	委託業者			(定員)	(参加人数)	(計画達成率)		
春のファミリー キャンプ	0	ı	40/30-5/1 (1泊2日)	一般親子	30	23		・募集定員の倍の申込者がおり、関心の高さがうかがえるが、コロナ禍の影響か、当日キャンセル家族がいた。	
ようこそ、森のきょ うしつへ	0	-	5月15日	一般親子	30	30	100%	・参加子供の年齢による2つのプログラムの提供が困難であった。今後は内容、時間配分で検討する必要がある。	
夏の空をながめよう	0	1	6月10日	一般親子	9	9	100%	・保育園と連携で年齢に合わせた月の学びの場にした。1か月前からの事前学習を充実させたことで月に興味をもたせる事ができた。	

宮古の文化体験 I (食文化)	0	-	6月26日	一般親子	30	16	53%	・地元の高齢者による戦時中の食事をつくり郷土の話を聞く機会にした。ほとんどの参加者が初めて食する献立に興味を示した。コロナの影響や家族単位での募集だったため、参加人数鵜が計画を下回った。
ジュニアサイクリングキャンプ	0	1	7月30日	小学4~6年	10	6	60%	・コロナ感染対策で宿泊予定を日帰りにし、内容等も大幅に変更せざるを得なかった。サイクリング走行だけでなく、自転車に関する安全法律など基礎的内容も実施できるよう検討が必要である。
第41回 大野山林にきた える少年の集い	0	ı	8/17-19 (日帰り3日間)	小学4~6年	15	16	107%	・コロナ感染対策で参加者を 半分にし、宿泊予定を日帰り に変更した。海浜活動でSDGS に取り組んだ。マスコミへも大 さく取り上げられ実施後も大き な反響だった。
冬の空をながめ よう	0	1	11月8日	一般親子	30	19	63%	・人気の事業であるが、「皆既月食」観察会が平日の為参加者家族が定員を割った。天体イベントは事前学習とし、日程を調整検討する必要がある。
宮古の文化体験 II (遊具)	0	1	12月18日	一般親子	20	33	165%	・宮古凧をつくり、昔遊びの文化継承につなげた。動画を活用し、複雑な、ものつくり工程を分かり易くした。好評を得ている。
大野山林通学合 宿〜や〜なれ推進〜	0	-	2/1-2/4 (3泊4日)	小学4~6年	20	14	70%	・親元をはなれ、異年齢と共同生活を共に過ごしたことにより、参加児童たちは主体性を身に着けることができたと考えられる。
第40回宮古青少年の家まつり	0	1	3月4日	一般	1,000	1,162	116%	・3年ぶりの宮古青少年の家まつりであり、ポスター掲示や地元マスコミ、SNSの広報に力を入れた。幼稚園、小・中、高校生のオープニングアクトやボランティアと大勢の利用者と祭りを楽しむことができた。・駐車場誘導や場所確保の検討を要する。
	計		1,194	1,328	111%	実施10事業		

4. 自主事業

事業計画	実施	主体	実施期日	対象	事業計画	実績	整合性の検証	現状分析·課題
	指定管理者	委託業者			(定員)	(参加人数)	(計画達成率)	
大野山林 うぶにやま展 (愛鳥週間)	0	-	5/10-5/15	一般県民	100	120	120%	・ロビー展を実施。写真や野鳥の剥製が古く、展示方法の作新を検討が必要。昨年度の利用者からのアンケートに基ずく展示を取り入れた。

DAYキャンプ I	0	-	6/12 6/19 6/23	親子 10組	30	26	87%	・一回の事業を3日間に分けコロナ感染対策とした。参加者同士の交流がなく各家族のみの活動であった。
グラウンドゴルフ 大会	0	-	6月30日	一般 (6人×8チー ム)	48	25	52%	・コロナの影響で実施日を6月 17日から変更したため、参加 人数が計画を下回った。
出前講座/ オオゴマダラ観察	0	-	7/22-8/3	保育園児 保護者	120	120	100%	・オオゴマダラ黄金サナギの孵化の観察。成長の過程を園児 と共に保護者と毎日観察日記 をつけ家庭交流の場にした。
夏休み宿題おたすけし隊(全2回)	0	-	8/3,8/4	小学生	30	38	127%	・宿題の指導を高校生のボランティアが行い、互いに学びのある事業であった。直前のキャンセルに対応する食事計画が必要である。
防災サバイバル キャンプ	0	_	8月27日	親子	30	12	40%	・宿泊を日帰りに変更したこと から参加人数が計画を下回っ た。また、時間配分にも無理が 生じた。
課題を克服しよう! 〜生きる力の ワンステップ〜	0	-	10月12日	小中学生	21	20	95%	・支援教室に通う子供たちに、 自己肯定感を持たせるプログ ラムを担当先生と検討調整し た。ロッククライミングに挑戦し た子供たちは満足した笑顔を 見せていた。
子ども体験遊びリ ンピック(体験の 風をおこそう)	0	-	10月22日	一般	1,500	2,544	170%	・簡単なゲーム体験・参加者が多く、職員だけでは対応できない場面があった。 ゲームの方法を検討する必要がある。
畑で旬 I	0	I	9/30 10/1 10/15 10/20	一般	30	68	227%	・施設内の雑草地を整備して菜園に利用した。最初の作物を職員が植え付け、支援教室に通う子供たちに収穫体験させた。
DAYキャンプ II	0	-	10月30日	親子	25	34	136%	・連日の悪天候の為、山林や 屋外のプログラムが思うように 実施できなかった。雨天の場 合のプログラム(案)を参加者 と共有する必要がある。
すなかぎくがに教 室(貧困対策支 援)	0	-	12月17日	小中学生	20	23	115%	・食事支援だけではなく、宮古の文化体験の側面からのアプローチを実施した。子どもたちが宮古島の文化、アイデンティティに触れる良い機会であった。
新春グラウンドゴルフ大会	0	-	1月11日	一般 (6人×8チー ム)	48	42	88%	・前回の事業開催時にコース が長いとの意見を参考にコー ス設定をした。参加者の年齢 や開催時季を考慮した。

宮古青少年の家ボランティア活動	0	1	1月21日	一般	20	35	175%	・施設内のゴミ拾い等環境整備を様々な年齢と共に行った。 ・野外炊飯で小学生は食事配膳、高校生は職員補助、高齢者はゴミ拾いと、自分でできる活動を行い参加者からも好評であった。
畑で旬を体感し ようII	0	1	3月8日	幼稚園児	30	17	57%	・参加団体は、植え付け、除草など、その都度、来所する必要があるため、1園のみの参加となった。また、参加団体と綿密な日程調整が必要である。
計					2,052	3,124	152%	実施14事業

5. 共催事業等

事業計画	実施	主体	実施期日	対象	事業計画	実績	整合性の検証	現状分析·課題
	指定管理者	委託業者			(定員)	(参加人数)	(計画達成率)	
宮古地区老人クラブ/クラブ大会	0	0	11月11日	一般	550	550	100%	・高齢者の健康増進や安らかな心身維持のための発表の場を開催。 ・クラブ大会に集う参加者へも宮古青少年の家の広報活動として活用している。
宮古教育事務所 /県民カレッジ (国際交流)	0	0	12月3日	一般	25	23	92%	・宮古島在の外国人と異文化体験を実施。 互いのコミュニケーションの取り方を工夫しながら実施。
宮古ライオンズク ラブ/たこあげ大 会	0	0	1月8日	親子	100	100	100%	・年末に文化体験Ⅱで制作した宮古凧で凧あげ大会を共催し、一連の流れで文化体験ができている。
		計	675	673	100%	実施3事業		

運営業務
 主催事業

4. 自主事業 5. 共催事業等 取組改善案 新型コロナの影響により、事業の日程、規模、内容等の変更があったが、今後は、共催・連携事業の増加が見込まれる。関係団体とも連携の上、様々な活動に取り組む必要がある。

Ⅱ. サービスの質の評価

1. 受入事業

	人事業	第	三者(利用		指定管理者	
評	価項目	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価	自己評価	現状分析·課題
持管理	研修する施・設備・ でる施・ でんぱん でんぱん でんぱん でんぱん でんぱん でんぱん でんぱん でんぱ	《満足度》 100% ・満足 100%(7票) ・やや満足 0%(0票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) (良い意見)なし (悪い意見) ・相変わらず、通信電波 が悪く通信がとだえる。 ・施設が古く窓やドアが 開けにくい箇所がある。	〈満足 度〉 90%	 〈満足度〉97% ・満足 55%(27票) ・やや満足 43%(21票) ・やや不満 2%(1票) ・不満 0%(0票) (良い意見)なし (悪い意見) ・研修室のカーテンが、においがした ・トーチから火が落ちたり、先端から丸ごと落ち、少し危険を感じた ・電気やクーラーがつかない部 	う実施してきたが、これ からも更に安全安心な 事業展開をしていく。 ・エアコン設備修繕とし てブレーカー取替え等	・事前点検を行 い利用者が安全 に活動できる設
持管理	宿泊で利恵・設備・別具について	〈満足度〉 − 新型コロナウイルス対策 のため、一般宿泊利用 者無し (良い意見)なし (悪い意見) ・部屋にカーテンが欲しい	〈満足 度〉 90%	屋があった (満足度) 88% ・満足 54%(14票) ・やや満足 34%(9票) ・やや不満 12%(3票) ・不満 0%(0票) (良い意見) ・全体的にきれいで良かったです (悪い意見)	を実施 ・電波の通信状況調査を行い、建物内外の通信環境を把握することにつなげた。 ・宿泊室にカーテン取付を実施(R4、4月~順次取付)・LED照明へ、順次取替えを実施・ハチ対策に各部屋及びベランダの点検を行った。・施設の老朽化の為、利用者が不便な面がある。	けの施設として の構造のため 題として、一般 の人でも使い感 しないようにないようにないようにないようにないようにないようにない。 ・電気がある。 ・電気が多く、不 具合が多く、
持管	浴室・トイレの施設・設備について	・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) (良い意見)	〈満足 度〉 90%	 ・時計が止まっている部屋があった ・網戸に穴があって気になりました ・毛布を新しくしてほしいアレルギーの子が眠れなかったです・蜂が何匹か?部屋にいた・毛布置場に、ほこりがあった 〈満足度〉94% ・満足 54%(26票)・やや満足 40%(19票)・やや不満 6%(3票)・不満 0%(0票) 「良い意見」・場際手順が下窓にポスター記 	できるよう迅速に対応し、施設の維持管理に 努めることができた。 ・適切な維持管理に努めることができた。 ・施設の老朽化の為、利用者が不便な面がある。 日ごろから安全に利用できるよう迅速に対応している。	ぐに業者に対応 してもらえる体制 を整える事がで きている。 ・利用者の意見 を真摯に受け止
		・古いけれど、清潔に保たれています。 (悪い意見)なし		・掃除手順が丁寧にポスター記載されていて、分かりやすかった (悪い意見) ・トイレに虫が多かったので、虫よけがあるとよいと思います。 ・くもがいたので驚きました。 ・鍵開け開けにくい所があった。 ・男子トイレ小便器が水が流れない。 ・イスが欲しい。床にそのまま座ってシャワーする子どもがいた。	・浴室内のチェアーや脱 衣所のかごをコロナ感染 防止で浴室より撤去して ありました。 —その旨、 説明! 利用希望者に	

		新	三者(利田	月者等)評価		指定管理者	
評	価項目	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価		自己評価	現状分析·課題
維持管理業務	食堂の施 設・設備 について	《満足度》 100% ・満足 100%(7票) ・やや満足 0%(0票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票)	〈満足 度〉 90%	《満足度》 97% ・満足 69%(33票) ・やや満足 28%(14票) ・やや不満 3%(1票) ・不満 0%(0票)	S	・施設の老朽化の為、利用者が不便な面がある。 日ごろから安全で安心 に利用できるよう迅速に 対応している。	・施設の修繕に 関しては、所管 課と連携を図り ながら計画的に 進めていくこと。
479		(良い意見) ・食堂入口や各テーブ ルに手指消毒とテーブ ル拭きが準備されてい て、助かりました。 (悪い意見)なし		(良い意見) ・感染症対策がしっかりなさいた ・テーブルの間隔が広くて、症対策がとられて良かった (悪い意見) ・食器を片づける時、児童にえるテーブルがあると良かっす	、感染	・今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底して行い、利用者が安心して利用できるように事前打合せ時に見学を行い、利用の仕方を伝える等配慮した。	・新型コロナウイルス対応毒や カールが消毒を テーブル消毒を サールが発動を 大きながい、 大きながい、 大きながい、 大きないである。 大きない。 た。 大きを、 大きを 大きを 大きを 大きを 大きを 大きを 大きを 大きを 大きを 大きを
運営業務	食堂の提 供するメ ニューに ついて	(満足度) 100% ・満足 100%(7票) ・やや満足 0%(0票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・アレルギーメニューは ないと聞いていただきました。 (悪い意見) ・野外炊飯(カレー)後 の食堂メニューがカツカ レーでした。野外炊飯 が活動プログラムにあれ ば、食移動委託業者と 打合せをしていただき たいです。	《満足 度》 90%	(満足度) 96% ・満足 69%(33票) ・やや満足27%(13票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 4%(2票) (良い意見) ・とても美味しかったです。 ・アレルギー対応感謝してでいった ・カレーとサラダは、良かった ・カレーとサラダは、良かった ・カレーとサラダは、良かった ・カレーとは量が多いかと ます(量を減らしてみてはどすか?)	で良でたった。い	・食物アレルギーの有無を打合せ時に確認を徹底し、食堂委託者へ、対応可能か確認を行う。 ・職員も同じメニューを実食し、利用者の食の安全を確認する。	に伴い、食事の
営業	供する活 動プログ	(満足度) 100% ・満足 100%(7票) ・やや満足 0%(0票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・活動プログラム作成時にきめ細やかな打ち合わせを何度もしていただきました。 (悪い意見) ・雨天プログラムの充実をお願いします。	〈満足 度〉 90%	(満足度)100% ・満足 81%(40票) ・やや満足 19%(9票) ・やや満足 19%(9票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・です 0%(0票) ・変更など対応ありがとうご。す ・天気の状況に応じて対応です ・児童につきっきりの指導でが保たれて良かったもりのたでいる姿がかった・児童の楽しいんでいる姿がかった・星座観察はとても良かったす。 (悪い意見) ・雨天時に、→屋根付きしていが、かった・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 が感できがた。でい動を とり でっぱい あまい こうしょ かいこう かいこう かいこう かいきん こうしん こうしん かいしょう かいりょう かいりょう かいり	利用団体の特性や要望に合わせて、計画、実施	・利用者の満足を常にらないくこのではにいるでは、一人のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一

≄π	:/m-r=: ==	第	三者(利用	者等)評価		指定管理者	7D (1) (1) 4C = BB BB
計	価項目	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価		自己評価	現状分析•課題
運営業務	電話や窓対でのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	(満足度)100% ・満足 100%(7票) ・やや満足 0%(0票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・(良い意見) ・温でもわかりやすく対応していただきました。 (悪い意見) ・新聞や地元ケーブルテレビが未加入なので、何の媒体でこうしているかわからない。	〈満足 度〉 90%	(満足度) 100% ・満足 81%(35票) ・やや満足 19%(8票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・一何度も相談対応心強かす。 ・丁寧な対応して頂きまし ・ 貝がらモビールつくりのわかりやすく良かったです。 ・ 親切な対応で安心して 質問してしまいました。 (悪い意見) ・地元新聞を見ているが、 告知が少ない	た 説明が 計 何度も	・利用者の相談に意見に耳を傾け、納得して利用していただけるように努める施設運営ができた。 ・少人数で活動で、治事に関して活案に関して活案に関して活力のを提供できる。 ・少人数で活動で、消耗で、時間に関して活力のでもありことがでもらうことができる。 ・受付、相談内容を記録し、職員間で共通理解る。 ・新聞の事業広報が、確実に県なな媒体を利活用していきます。	・利用者の満足 度は高い。 常に安全といくこと。 常に安全といくこと。 ・継続や新規の 利用のの 利用な報告を がら拡充 でいくこと。
運営業務	施設の利 用料金に ついて	(満足度)100% ・満足 100%(7票) ・やや満足 0%(0票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・(良い意見) ・良心的な料金でした。 ・ファミリー全員で参加するのでこのような金額設定はありがたいです。 (悪い意見) ・もっと高くしてもよい。	〈満足 度〉 90%	(満足度) 93% ・満足 64%(29票) ・やや満足 29%(13票) ・やや不満 7%(3票) ・不満 0%(0票) (良い意見) ・いいと思います。 (悪い意見)なし	S	・規定料金に基づき実施 ・世界的な物価高騰により今後影響が出てくる可能性はあるが、利用料金は現状維持となっている。 ・研修室のエアコン使用無料については好評。	物価高騰や委 託費高騰を受 け、利用料金の 見直しについて 検討する余地が ある。
運営業務	食事料金について	⟨満足度⟩100% ・満足 99%(6票) ・やや満足 1%(1票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) (良い意見) ・ちょうどよい (悪い意見)なし	〈満足 度〉 90%	〈満足度〉88% ・満足 55%(26票) ・やや満足 33%(16票) ・やや不満4 %(2票) ・不満 8%(4票) (良い意見)なし (悪い意見) ・児童に対しては、値段だ	A ^{ぶ高い}	・規定料金に基づき実施 ・令和4年度は、食堂利 用者も少しずつ戻りつつ あったが、物価高騰の 中、現状のままの食事料 金で委託業者と連携をと りながら提供した。	

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)

ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準(②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均

各評価項目においてはそれぞれの満足度

S:90%以上

A:80%以上、90%未満B:70%以上、80%未満

C:70%未満

Ⅱ. サービスの質の評価

2. 主催・自主事業

#7	i Arros o	第	5三者(利用者	等)評価		指定管理者	4日11717.4七 美田日日
計	呼価項目 (令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価		自己評価	現状分析•課題
運営業務(主催・自主事業)	事前の広報について	(満足度)99% ・満足 67%(96票) ・やや満足32%(47票) ・やや不満 1%(1票) ・不満 0%(0票) (良い意見) ・地元のラジオや新聞だけでなくインスタグラムやラインのSNSはありがたい。 (悪い意見) ・新聞を購読していないので広報がわからない。	〈満足度〉 90%	(満足度) 91% ・満足 48%(94票) ・やや満足 43%(84票) ・やや不満 7%(14票) ・不満 2%(4票) (良い意見) ・新聞で知りました。LINEもです。 ・新聞のほうが毎日見るため ・スタッフの対応が良かった (悪い意見) ・妻に聞いて知った	5	・ホームページ、新聞、地 元テレビやラジオ、所内掲 示板等でPRに努めた。 ・SNS広報を活用できてい る。 ・リピーターの口コミによる 自転車利用の日帰り利用 者が増加している。	・SNSの活用がさらに充実した。今後もより効果的な広報を検討していてこと。 ・各事業の募集期間や年間行事のスケジュール等告知するとともに、事業の内容を掲載していてこと。
運営業務(主催・自主事業)	電話や窓口の対応について	(満足度) 100% ・満足 81%(118票) ・やや満足 19%(27票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・不満 0%にまり ・丁寧に対応していただきました。 (悪い意見)なし	〈満足度〉 90%	《満足度》84% ・満足 58 %(108票) ・やや満足26 %(50票) ・やや不満 15 %(27票) ・不満 1%(1票) (良い意見) ・丁寧に説明していただき、 応していただきました。 (悪い意見)なし	A	・利用者の要望を丁寧に関き、きめ細やかな対応を心掛けることに留意した。	・利用者の意見を参考 にしながら、今後も丁寧 な対応を全員で再確認 していくこと。
運営業務(主催・自主事業)	事業の内 容につい て	(満足度)100% ・満足 85%(273票) ・やや満足 15%(49票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・(良い意見) ・分かり易い説明でした ・親子一緒に体験できるのは良い ・保育園とコラボして農作業 体験できるのは良かった、来 年も継続してほしい。 ・コロナ禍でできることを職員 が模索しながら実施している のが感じられありがたかった です。 (悪い意見)なし		(満足度) 97% ・満足 65%(135票) ・やや満足 32%(69票) ・やや不満 2%(2票) ・不満 1%(1票) (良い意見) ・日常では味わえない貴重でした。 ・とても良い ・月がみれなかった時のことで工作もあり良かったです。 (悪い意見) ・散策コースが長い	も考え		・地域の様々な団体と連携し、利用者に喜んでもらえるプログラムを企画、提供していくこと。
運営業務(主催・自主事業)	講師の進 めて	(満足度)100% ・満足 85%(273票) ・やや満足15%(30票) ・やや不満 0%(0票) ・不満 0%(0票) ・(良い意見) ・スムーズでした。 ・しおりと同じように進んだのでわかりやすかった。 ・未就学児にも耳を傾けた質疑応答がよかったです。 (悪い意見) ・声が小さくて聞き取りずらい、拡声器などを使うべき ↓ (拡声器補充。)	〈満足度〉 90%	(満足度)97% ・満足 65%(128票) ・やや満足 32%(62票) ・やや不満 2%(3票) ・不満 1%(2票) (良い意見) ・細部に渡って説明して下でりやすかったです。 ・コロナでプログラム変更大 れ様でした。 ・初めての参加でしたが説けかりやすく子供産にも対ったです。 ・2回目以降はテント設賞はしたしてもよいかなと思いまでしたがかりやすくてよかったで・動画を流しながらの説明が良かったです。 (悪い意見) ・声がきこえづらいところがでいました。	変お おりに 希に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加者の状況に配慮した	い。今後も目的達成に向けた事業内容と講師の選定に努めていくこと。 ・事前調整を綿密に行うとともに利用者の意見も踏まえながら内容や進行の改善を図っていくこ

運営業務(主催・自主事業)	参加費について	(満足度)100% -満足 79%(113票) - やや満足21%(30票) - やや不満 0%(0票) - 不満 0%(0票) (良い意見) - 満足のいく金額設定です。 - 青少年の家の事業"無料" には興味があります。	〈満足度〉 90%	〈満足度〉94% ・満足 70%(136票) ・やや満足 24%(46票) ・やや不満 5%(9票) ・不満 1%(1票) (良い意見)なし	S	・事業内容で参加費を算出 し、最低限の実費を参加費 として徴収しています。 ・前回の同事業の支出を参 考に算出。 ・離島の社会教育施設開 催事業として民間基準の参 加費徴収をしておらず、利 用者からは信頼を得ており ます。	られる金額で事業を開催できるように努めること。 ・参加して良かったと喜
運営業務(主催・自主事業)	事業の時間配分について	(満足度)100% ・満足 82%(257票) ・やや満足 18%(55票) ・やや不満 %(0票) ・不満 0%(0票) ・(良い意見) ・開始時間通りに始まったのでよかったです。 ・いろいろな体験プログラムをスムーズに進行していただいた。 (悪い意見)なし	〈満足度〉 90%	〈満足度〉99% ・満足 63%(185票) ・やや満足 36%(105票) ・やや不満 1%(6票) ・不満 0%(0票) (良い意見) ・盛りだくさんのプログラムでお風呂時間が短かったけと全て良かったです。(オータンプ) (悪い意見)なし	、他は	・各事業において時間配分等を含めプログラム内容を子どものペースに合わせることに努めた。 ・親子で協力し作業を行い、予定よりも短時間で作品を仕上げることができた。	・利用者が満足感を得ることで時間が短く感じられた様で、今後も参加者に配慮した事業運営に努めること。
2. 主 総 (各記	受入事業 催・自主事 業 合評価 平価項目の 平均)	1. 受入れ事業 〈満足度〉 100% 2. 主催・自主事業 〈満足度〉 99 % 総合評価 〈満足度〉 99.5%	〈満足度〉 90%	1. 受入れ事業 〈満足度〉 95% 2. 主催·自主事業 〈満足度〉 94% 総合評価 〈満足度〉 94.5%		・事業開催にあたり安全面からの配慮として、看護師を同席させることで事故に備えた対応ができ、参加者に安心感を与えられる。	受入事業、主催・自主事 業ともに、利用者から好 評価を得ており、適切な 対応が出来ている。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階 の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合) ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「悪い」評価は改善に繋げる 観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準(②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均 各評価項目においてはそれぞれの満足度

S:90%以上

A:80%以上、90%未満 B:70%以上、80%未満

C:70%未満

1. 受入事業 2. 主催·自主事 業

II. サービスの 質の確認・評価 取組改善案

・今後もの安全面に配慮するとともに、参加者への丁寧な説明により、満足していただけるように努めること。 ・老朽化した施設であるため、受入れ前の事前点検を徹底し、不具合箇所については職員間で検討改善を行い、更により良い施設 運営に努めること。

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 収支

(1) 収入 単位:千円

	収入項目	令和3年度 実績	事業計画	令和4年度 実績	前年比	計画比	特記事項
	計	26	100	119	465%	119%	
和田崎	宿泊室	5	70	91	1798%	129%	一般利用団体の宿泊者数増加
利用料金収入	キャンプ場	0	0	0	-	-	免除対象者による利用
12-1X/	研修室及び訓練室	6	14	14	227%	101%	
	プレイホール(体育館)	14	16	14	98%	88%	
指定管理	料	39,064	39,064	39,064	100%	100%	
	一	267	733	495	185%	68%	
自主事	主催事業収入	135	350	243	179%	69%	主催/自主事業の参加
業収入	自主事業収入	60	170	63	105%	37%	者人数の見直し
	事業収入その他(薪代・シーツ代等)	72	213	189	263%	89%	野外活動(薪代)の増加
その他収入(クラフト、自販機電気料等)		156	150	181	116%	121%	
雑収益		0	0	0	-	-	
合計(A)		39,513	40,047	39,859	101%	100%	

〈現状分析·課題〉

宿泊予定の事業を目帰りに変更したこと等から、事業収入が計画値に届かなかった。

(2) 支出

	支出項目	令和3年度 実績	事業計画	令和4年度 実績	前年比	計画比	特記事項
人件費		24,692	26,454	25,814	105%	98%	
賃金		0	222	0	_	0%	
報償費		16	137	24	155%	18%	
旅費		126	500	359	286%	72%	
	<u></u>	3,468	5,752	4,807	139%	84%	
	消耗品費	702	1,145	883	126%	77%	
	燃料費	216	516	242	112%	47%	
需用費	印刷製本費	11	69	26	240%	38%	
	光熱水費	1,364	2,300	1,861	136%	81%	
	修繕料	1,094	1,500	1,551	142%	103%	少額修繕の増加
	その他	81	222	244	300%	110%	ボランティア食料費含む
	計	553	1,192	921	166%	77%	
	通信運搬費	179	300	180	100%	60%	
	手数料	140	300	300	214%	100%	
役務費	損害賠償保険料	105	130	129	124%	100%	
	火災保険料	38	40	41	107%	102%	
	自動車保険料	71	342	168	235%	49%	任意保険料増加
	その他	19	80	102	529%	127%	ホームページ管理他
委託料		2,949	3,000	2,663	90%	89%	
使用料及	及び賃借料	322	450	356	110%	79%	
備品購え	人費	0	310	334	-	108%	
負担金		10	20	18	175%	88%	
減価償却		0	0	0	-	-	
間接経費	ŧ	0	0	0	_	-	
	計	1,925	2,010	1,792	93%	89%	
公課費	消費税相当額分	1,925	2,000	1,792	93%	90%	
	その他公課費	0	10	0	-	0%	
その他		0	0	0	-	_	
合計(B)		34,062	40,047	37,087	109%	93%	

〈現状分析·課題〉

施設の老朽化に伴い、小規模修繕は増加したが、簡易的な修繕を職員が実施することで経費の削減につなげた。今後も、予算配分に配慮しながら、施設のメンテナンスを行う必要がある。

2. 経営分析指標

評価指標	令和3年度 実績	事業計画	令和4年度 実績	前年比	計画比	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	5,451	0	2,772	51%	1	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	13.8%	0.0%	7.0%	50%	İ	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	0.1%	0.2%	0.3%	460%	119%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	72.5%	66.1%	69.6%	96%	105%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	8.7%	7.5%	7.2%	83%	96%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)(単位:円)	3,158	1,409	2,175	69%	154%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)(単位:円)	3,621	1,374	2,291	63%	162%	

〈現状分析·課題〉

収益率が前年度から減少したものの、支出額が指定管理料収入を下回っており、収益率7.5%を達成。また、管理コストや負担コストが前年度から改善したものの、計画値よりも高い状態が続いている。

評価(③財務状況) A

【評価基準(③財務状況)】 収益率(事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B:-5%以上、0%未満

C:-5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案

今後も、施設の老朽化による修繕、備品の整備等に積極的に取り組み、適切かつ計画的に予算執行する必要がある。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入一支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。 また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、 人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価 1. 目標

	評価項目	評価指標	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
果		利用者数	28,427	29,228	30,052	30,899	
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	

2	. 評価結果		令和3年	事業計	令和4年			T		1	令和5年
	評価項目	評価指標	度実績	画(目標	refer	前年比	計画比	現状分析·課題	評価	取組改善案	度 目標値
成果指		利用者数	10,787	28,427	17,051	158%	60.0%	新型コロナの影響により、上半期に予校の 信力を中心を引きなった。 を中心をなった。 を大変をでは、 を大変をである。 を大変をである。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 を大変をできる。 をしている。 としてい。 としている。 としている。 としてい。 としている。 としている。 としている。 としてい。 としている。 としてい。 としている。 としている。 としている。 としている。 としている。 としている。 としている。 としている。 としてい。 としている。 としている。 としている。 としている。 としている。 としている。 としている。 としている。 として、 と。 として、 として、 として。 として。 として。 として。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	C <u>(-10点)</u>	新型コロナの影響により、事業の日程、規模、 内容等の変更があったが、今後は、共催・連携事業の増加が見込まれる。関係団体とも連携の上、様々な活動に取り組む必要がある。	29,228
標		満足度	99.5%	90.0%	94.5%	95%	106%	受入事業、主催・自 主事業ともに、利用 者から好評価を得て おり、適切な対応が 出来ている。	S <u>(20点)</u>	・今後もの安全面に配慮するとともに、参加者への丁寧な説明により、満足していただけるように努めること。・老朽化した施設であるため、受入れ前の不具合箇所にでは計改善を行いでは計改善を行い、更により良い施設であること。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	16.0%	0	7.5%	47%	-	収益率が前年度から減少したものの、 支出額が指定管理 料収入を下回って おり、収益率7.5%を 達成。また、管理コストが負担コストが負担コストが 年度から改善したも のの、計画値よりも 高い状態が続いて いる。	A <u>(5点)</u>	今後も、施設の老朽化による修繕、備品の整備等に積極的に取り組み、適切かつ計画的に予算執行する必要がある。	0%以上
活動指標	④重点取組事 項	主催・自主事業 の充実	571人	3,246人	4,452人	780%	137%	令和2年度から続い たコロナ禍の事業展 開であったが、今後 は緩やかに利用者 の動向が戻りつつあ る印象で安全な事業 運営を万全にし、始 る必要がある。	S <u>(10点)</u>	利用者数の増加及び 利用者の満足度向上 を図るため、今後も、 ニーズをや時代に即し た事業の充実に努める こと。	4,452人
	総合評価		概ねぇ	適正に維持		A <u>(25点)</u>					

^{※「}現状分析・課題」、「取組改善案」は $6-I\sim III$ から転記する。 ※「目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S:110%以上

A:100%以上、110%未満B:80%以上、100%未満

C:80%未満

②満足度

総合評価における満足度(各評価項目の平均値)

S:90%以上

A:80%以上、90%未満B:70%以上、80%未満

C:70%未満

③財務状況

収益率 (事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B:-5%以上、0%未満

C:-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S:目標を大きく上回る A:目標を概ね達成 B:目標を下回る C:目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

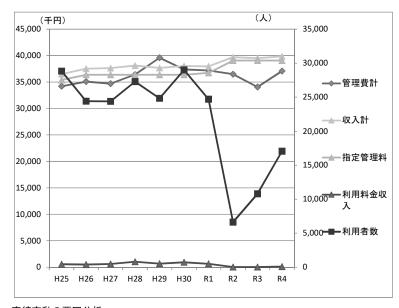
	1	2	3	4
	利用状況	満足度	財務状況	重点 取組事項
S	20	20	1	10
Α	10	10	5	5
В	0	0	0	0
С	-10	-10	-5	-5

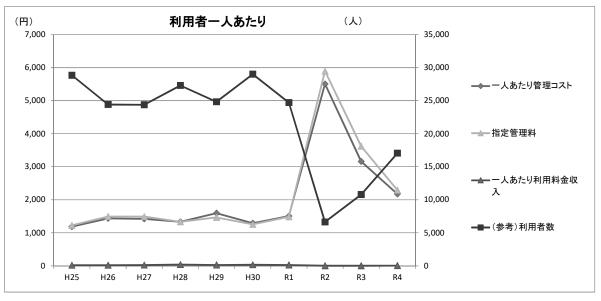
【総合評価基準】

	総合評価基準							
S	40点以上 かつ各評価項目において C評価がないこと							
Α	25点以上							
В	10点以上							
С	5点以下							

経営状況分析シート【施設名称:宮古青少年の家】

指標								直営	指定管理	(1)		指定管理	2				指定管理	3				
			単位	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	利用者数	目標	人	1	ı	_	ı	-	-	-	-	1	-	-	25,435	26,152	26,890	27,648	28,427	29,228	30,052	
成果指標	们用自致	実績	人	1	i	-	-	25,297	28,277	28,836	24,409	24,383	27,299	24,826	29,004	24,706	6,632	10,787	17,051	ı	-	-
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	114.0%	94.5%	24.7%	68.9%	60.0%	-	-	-
		H23比	%	-	-	-	-	-	112%	114%	96%	96%	108%	98%	115%	98%	26%	43%	67%	-	-	_
	指定管理料		千円	-	-	_	_	0	35,381	35,381	36,392	36,392	36,392	36,392	36,392	36,728	39,064	39,064	39,064	_	-	-
	県負担割合(指定管理料/管	理費計)	%	-	ı	-	1	0.0%	109.8%	103.5%	103.7%	104.8%	99.9%	91.9%	97.3%	98.8%	107.0%	99.7%	105.3%	_	-	_
	利用料金収入		千円	-	-	-	-	452	612	567	507	595	1,040	663	925	638	26	26	119	-	-	-
	利用料金比率(利用料金/)	収入計)	%	-	-	_	_	100.0%	1.7%	1.6%	1.4%	1.6%	2.7%	1.8%	2.4%	1.7%	0	0	0	_	-	-
財務指標	事業収入		千円	1	-	-	-	0	28	0	21	587	649	595	518	447	493	267	495	-	-	-
	その他収入		千円	-	-	-	-	0	791	558	597	77	35	43	199	163	112	156	181	_	-	-
	収入計		千円	1	ı	_	-	452	36,812	36,506	37,517	37,651	38,116	37,693	38,034	37,976	39,695	39,513	39,859	_	-	-
	管理費計		千円	1	ı	_	-	67,492	32,211	34,199	35,091	34,709	36,430	39,588	37,405	37,192	36,500	34,062	37,087	_	-	-
	収支		千円	1	-	-	-	-67,040	4,601	2,307	2,426	2,942	1,686	-1,895	629	784	3,195	5,451	2,772	-	-	-
	収益率(収支/収入計)		%	1	ı	_	-	-14831.9%	12.5%	6.3%	6.5%	7.8%	4.4%	-5.0%	1.7%	2.1%	8.0%	13.8%	7.0%	_	-	-
	一人あたり管理コスト		円	-	-	-	-	2,668	1,139	1,186	1,438	1,423	1,334	1,595	1,290	1,505	5,504	3,158	2,175	-	-	-
/ + 12	一人あたり指定管理料		円	-	-	-	-	0	1,251	1,227	1,491	1,493	1,333	1,466	1,255	1,487	5,890	3,621	2,291	-	-	-
	一人あたり利用料金収入		円	-	-	-	-	18	22	20	21	24	38	27	32	26	4	4	7	-	-	-





実績変動の要因分析

R4年度	
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減
R2年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、利用者数及び利用料金収入の減
R1年度	

料金徴収フロ一図							
	利用料金の名称	施設利用料金	施設の名称	沖縄県立宮古青少年の家			

利用料金の種類と金額 フロ一図 利用料金 区分 児童及び生徒 一人1泊…320円 *****職員等 宿泊室 一般及び引率 一人1泊…630円 •••••職員等以外 児童及び生徒 一人1泊…150円 キャンプ場 一人1泊…260円 一般及び引率 - 書類等の流れ 児童及び生徒 150円 一室 研修室 創作室 1時間 一般及び引率 370円 児童及び生徒 370円 現金の流れ 一室 プレイホール 1時間 一般及び引率 730円 (備考) 1、「児童及び生徒」とは就学前の幼児および小学校の児童、中学生、高等学校の生徒その他こ れらに準ずる者。「一般及び引率」とは「児童及び生徒」に該当しない者をいう。 2、研修室及び創作室、プレイホールに係る基準額はこれらの施設を利用する団体構成を基準 とする。 3、利用料金の減免については「沖縄県立宮古青少年の家の設置及び管理に関する条例」に定 めるところによる。

利用者

(申請書、現金)





- 受付(職員)
- ②許可申請書で、領収書を作成

(現金)



収納担当事務(職員)

- ⑤受付簿と現金の突合(毎日)
- ⑥現金出納簿に記載(毎日)
- ⑦現金出納簿と現金の突合(毎日)
- ⑧現金を金庫に保管(毎日)
- ⑨現金を銀行口座に入金



事務長(職員)

事務長は現金出納簿の入金額を確認(毎月)



所長(職員)

現金出納簿と通帳の入金額を確認(毎月)

- (1) 利用者から許可申請書と突合した利用料金を受け取る
- 受付職員は、領収書を作成。
- (3) 受付職員は利用者に領収書を渡す。
- **(4**) 受付職員は事務職員(会計)に現金を引継ぐ
- **(5**) 事務職員(会計)は現金の金額と許可申請書の内容を突合する
- 事務職員(会計)は⑤で確認した現金額を出納簿に記載。
- **(7**) 事務職員(会計)は現金出納簿と現金の金額を突合する(毎日)
- (8) 事務職員(会計)は現金を金庫に保管する(毎日)
- **9** 出納担当は現金を銀行口座に入金する
- (10)事務長は現金出納簿を確認する(毎月)
- (11)所長は現金出納簿と通帳の入金額を確認する(毎月)

労働条件等自主点検表

施設名称	沖縄県立宮古青少年の家	対象年度	令和4年度
指定管理者名	特定非営利活動法人 ばんず		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に〇を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項		指定	管理者による	確認結果		
1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職 (解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働 者に対し明示していますか。この場合において、労働 時間、賃金等に関する事項について書面を交付してい ますか。 労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含む すべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の 事由を含む)、安全衛生等の労働条件を明示しなけれ ばなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約れ 更新生	労働条件 発を動 を動 を動 に か い い い て と 明 る の し の る の の る の の の の し の し の し の し の	般について 口頭で明示 するととも	般について	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみしている	示していな い	
更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外 労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及 び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を 含む。)については、書面を交付しなければなりません 労働基準法(以下「法」といいます。)第15条]	1 (3~5)55	2	3 きが必要です)	4	5	
2 就業規則	(0 010 3	70.0180.00	- 7 2 2 C 7 /	<u>'</u>		
2 税未規則 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め 方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。)等、労働 条件の具体的細目を定めた規則)を作成しています か。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っ ていますか。	常時使用する労働者は 10人未満で ある。	作成して監 督署に届け 出てあり、	督署に届け 出てある	作成してあ るが、監督 署に届け出	が 作成していない ない	
常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄 労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第 39条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付		内容も実情 に合ってい る	が、内容が 実情に合っ ていない	ていない		
け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)	1	2	3	4	5	
	(3~5につ	いては、改善	善が必要です))		
3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。		週休2日制	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	週休1日	日制 その他	1
休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)	完全(毎週)	<u> </u>	扇週 月1~2回	1	週4日 4週3日以下	
75-5-17-10-16-6-7-6-E-70 (/A/A/UU/A/	1	2	3 4	5	6 7	
	(7につ	いては、改	善が必要です)	1		

4 年次有給休暇

年次有給休暇についてはどのように取り扱っていま すか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給 休暇を与えている	年次有給休暇を与えて いるが、付与日数が法 定を下回っている	
	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、 又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0. 5	1.5	2. 5	3. 5	4. 5	5. 5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断

定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期に健康 診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第6 6条)。

なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

6 最低賃金

地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ①臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ②1月を超える期間ごとに支払われる賃金 (賞与等)
- ③所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④精皆勤手当、通勤手当、家族手当

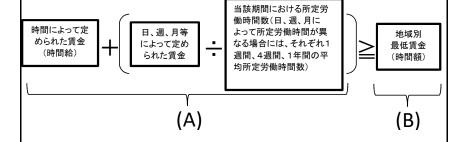
毎年 1 回以上定期的 に行っている	年によって行ったり 行わなかったり一定 しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金

時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合 に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っ ていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	率にしている	時間外労働又は深夜 労働をさせている が、支払っていない
1 (1)	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増 率にしている	休日労働をさせてい るが、支払っていな い
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険 加入従業員数	うち雇用保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	8	8	

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	法令に従い手続き加入をしている。
佐未貝の雇用床院加入に関する収価	

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入 理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において 指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の 割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険 加入従業員数	うち健康保険 未加入従業員数	うち厚生年金保険 加入従業員数	うち厚生年金保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康 保険・厚生年金保険加入状況	8	8	0	8	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する	法令に従い手続き加入をしている。
取組	

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において 指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の 割合が概ね50%以上の従業員)となります。